平成24年2月13日

各 位

上場会社名　寺崎電気産業株式会社
代表者　代表取締役社長 寺崎　泰造
（コード番号　6637）
問合せ先責任者　取締役経営企画室長 池田　康孝
（TEL　06-6692-1131）

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年５月16日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。また、併せて繰延税金資産の取崩しを行うことについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,760	2,050	2,010	1,210	92.87
今回修正予想(B)	32,110	1,260	1,240	600	46.05
増減額(B-A)	△650	△790	△770	△610	
増減率(%)	△1.9	△38.5	△38.3	△50.4	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	32,765	2,224	2,154	1,523	116.95

修正の理由

1．業績予想修正の理由

民間設備投資は、日本国内、アジア新興国、オセアニア並びに欧州の一部市場向け等において回復基調が継続し、機器製品の売上は堅調に推移しております。一方、システム製品の売上は船舶用において概ね予想通り推移するものの、エンジニアリングサービス部門にてメンテナンス工事の延期があったこと等により、全体では前回発表予想を若干下回ると予想されます。利益面では、生産革新活動等により収益改善策に取り組んでおりますが、厳しい市場価格や為替の円高水準及び原材料価格の高止まり等の影響が利益を圧迫する要因となり、営業利益、経常利益が前回発表予想より減益になることが予想されます。また、当期純利益において下記の理由により繰延税金資産の取崩しを見込むことにより、上記のとおり通期業績予想値を修正いたします。

2．繰延税金資産の取崩しについて

最近の業績予想を踏まえ繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討しました結果、繰延税金資産の一部取崩しを行うことにいたしました。また、平成23 年12 月2日に公布された「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」に基づき、平成25 年3月期以降に適用される実効税率が変更されることになりました。この結果、繰延税金資産の取崩しとして、法人税等調整額に244百万円を計上することを見込んでおります。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上